日 時	令和2年11月19日(木) 10時00分~10時49分
場所	宗像市役所 3 階 第 2 委員会室
出席者	【委員】的野仁視(会長)、髙畠巧、森正彦、日野友和、永田仁美、大渕毅、 馬場敏彰、黒川貞一郎、高巣和彦、桑野通孝、大枝良直(副会長)、 原数政(代理:関屋隆太郎)、宮地信裕、原田勝子、棚橋美智子 【オブザーバー】河野健之(福岡県交通政策課) 石橋洋訓(西日本鉄道株式会社) 長谷川英樹、松村啓史(ネクスト・モビリティ株式会社) 【事務局】城戸正信、八木孝平(交通対策課)
協議事項	 会議の進め方について 会長・副会長の選任について
報告	1 ふれあいバス・コミュニティバス時刻表等の改定に関する進捗状況について
議題	1 日の里地区におけるオンデマンドバスの実証運行について
その他	○ 次回会議日程について

区分	発言内容等
事務局 城戸課長	次第1 事務局あいさつ
事務局八木	次第2 就任委員の紹介 ・今回の会議から新たな任期が開始、満了日は令和4年10月1日 ・下記の委員以外は前任期に引き続き就任 ・前回の会議(令和2年7月27日開催)から交代した委員の紹介 日の里地区コミュニティ運営協議会の飯塚委員から黒川委員に交代 池野地区コミュニティ運営協議会の早川委員から高巣委員に交代
事務局八木	次第3 会議の進め方について 平成30年度より「宗像市地域公共交通会議」に「宗像市地域公共交通活性化協議会」の職務を追加し、2つの会議体を一本化した。会議の役割や委員構成が変更されたこともあり、平成30年7月25日(水)に開催された「平成30年度第1回宗像市地域公共交通会議」にて下記のとおり決定している。 【会議の進め方】 会議は会長(副会長)が進行し、議題の結審については各委員の意見を集約した内容を会長(副会長)が委員に確認して承認を求めることで会議の総意とする。 【議事録】 会議の記録は発言者別の要点筆記とし、事務局が作成した記録を全委員が確認し、必要に応じて加筆・修正したものを会長(副会長)が承認して確定する。 【書面審議】 会議は会長(副会長)が招集して行うことを原則とするが、軽微な内容や議題が少数しかなく緊急を要するような場合には、全委員の承諾を得た上で、書面による審議を行う場合がある。
事務局 八木	次第4 会長・副会長の選任について 今回の会議から新たな任期であるため、会長・副会長を規則第4条第2項の規 定に基づき、互選により定める。立候補者がいないため、事務局案として会長に 宗像市危機管理交通担当部長の的野委員、副会長に九州大学大学院工学研究院准 教授の大枝委員を提案し、承認を得る。

ᄮᄦᄼᄫ	次第5 会長あいさつ
的野会長	
的野会長	次第6 報告事項1 ふれあいバス・コミュニティバス時刻表等の改定に関する進捗状況について
的對公区	事務局から説明をお願いする。
	・令和2年7月27日(月) 令和2年度第1回宗像市地域公共交通会議
	令和3年10月改定に向けて準備を進める旨を説明
	・令和2年8月3日(月) コミュニティ運営協議会会長会 ・令和2年8月19日(水) コミュニティ運営協議会事務局長会
	地区内の利用者等からの要望を収集し、その取りまとめを依頼
	【締切日】令和2年11月末:「ふれあいバス」に対する改定要望の提出
事務局	令和2年12月末:「コミュニティバス」に対する改定要望の提出
八木	・令和3年1~3月
7 (7)	改定要望の実現可否の判断 ⇒ 改定可の場合、改定案の作成 ・令和3年4~5月
	宗像市地域公共交通会議にて改定内容の協議
	· 令和 3 年 6 ~ 9 月
	運行準備(時刻表の印刷、バス停整備等)
	・ 令和 3 年 1 0 月 改定路線での運行開始
	次第7 審議事項 議題1
的野会長	
的五五人	事務局から説明をお願いする。
	1 運行計画(案)について
	【運行事業者】新星交通有限会社、宗像西鉄タクシー株式会社
	【運行の態様】区域運行(道路運送法施行規則第3条の3)
	【運行区域】日の里地区(日の里1~9丁目、久原)~にしてつストア レガネット東郷店(田熊4丁目)、宗像医師会病院(田熊5丁目)
	【利用種別】日の里地区内 ⇔ 日の里地区内:利用可(○)
	日の里地区内 ⇔ 日の里地区外:利用可(○)
	日の里地区外 ⇔ 日の里地区外:利用不可(×) 【運行方法】予約のある乗降場所間を効率的に運行
	【連行が伝】 戸村のめる米陸場が同じを効率的に連行 【運行経路】予約に基づき A I システムが自動生成した経路を運行
	【乗降場所】65ヶ所
	【運行車両】ワンボックス車両(乗車定員(運転手除く)8名)2台
	【運行時間】平 日・・・6:00~21:00(2台運行)
	土・日・祝・・・6:00~18:00(1台運行)
事務局	運休日:12月31日~1月3日 【予約方法】事前に会員登録の上、スマートフォンアプリまたは電話で予約
八木	予約タイミング:随時予約、事前予約(3日前から予約可)
	アプリ予約受付時間:随時予約・・・運行時間帯に準ずる
	事前予約・・・乗車する3日前から
	電話予約受付時間:平日 9:30~18:30
	【運賃】日の里地区内(ユリックスも含む):200円 日の里地区内~にしてつストアレガネット東郷店:300円
	日の里地区内〜宗像医師会病院:400円
	※小児・障がい者は半額
	※幼児は同伴者1人つき2人まで無料(3人目から小児運賃)
	※乳児は無料
	【決済方法】現金。交通系 I Cカード、クレジットカード 【割引】アプリ利用者限定で 4 0 0 円分のクーポンをプレゼント
	【運行期間】令和3年3月から令和5年3月
	EXTINUITY NEW CONTROL ON

	a photo a company of the company of
	2 路線バス(日の里線)の一部運行について
	平日の6時台の2便運行
	東大廻り 東郷駅日の里口 6時 3分発 6時18分着
	西大廻り 東郷駅日の里口 6時37分発 6時52分着
	3 ふれあいバスの運行継続について
	日の里地区を運行しているふれあいバスの運行経路は変更しない。
	4 今後のスケジュール (案) について
	・令和2年11月下旬:運行準備開始
	・令和3年1月1日:市広報紙掲載
	・令和3年2月上旬:説明会開催
	・令和3年2月下旬:記念式典、試乗会開催
	・令和3年3月1日:実証運行開始
	・令和3年4月1日:路線バス(日の里線)廃止
	(平日の6時台の2便のみ運行)
的野会長	事務局から説明があったが、質疑等はあるか。
	2点質問があります。
	1点目は路線バスの一部運行について、西鉄側の都合もあるかもしれないが、
Inn 1	6時台のみではなく7時台も2便程度必要ではないかと思っているが、西鉄側と
棚橋委員	協議はしたのか。
	2点目は実証運行開始後の計画見直しのスケジュールをどのように考えている
	のか。
	1点目について、西鉄から各便の乗降客数のデータを貰っており、6時台の2
	便の利用者数が7時台の2便の利用者数よりも多かったこと、また、福岡市でバ
事務局	スを運転している方を朝だけ日の里地区で運行してもらい、その後、福岡市に帰
	ってもらう都合上、6時台のみしか運行できないということであった。
八木	2点目について、利用実績や住民からの要望等を踏まえ、必要に応じて対応し
	ていきたいと考えている。
	実証運行開始後もより良い運行計画となるように検討会議等のスケジュール策
棚橋委員	定を要望しておく。
	説明会ではアプリの操作方法や電話での予約方法についても丁寧に説明するこ
原田委員	とを要望しておく。
事 数已	
事務局	説明会でアプリの操作方法や電話での予約方法も説明する予定である。
八木	また、実証運行開始後もアプリ講習会等を開催することを考えている。
	アプリで予約した場合、今、ここを走行していて、何分後に乗降場所に来ると
	いうような情報がアプリでわかると思うが、電話の場合、それがわからないと思
棚橋委員	う。また、病院等の予約時間に間に合わない等の問題が発生するのではないかと
	考えられるが、電話で予約する方にはどのような形で情報が伝えられるのか。
	簡単に言えば、電話で予約があった場合、電話のオペレーターが代わりにアプ
東敦巳	リで予約をし、その内容を伝えていると理解いただきたい。オペレーターから
事務局	「何分後に乗降場所に来るのでそれまでに移動してください。○○時○○分から
八木	●●時●●分の間に目的地に到着します。」と伝えられる。●●時●●分を超え
	るような他の方からの予約は次の便になるか、別の車両が対応することになる。
	運賃について、日の里地区内200円は妥当な運賃設定だと思うが、レガネッ
黒川委員	ト300円、医師会病院400円は高いと地元で意見が出ていた。
	日の里地区内の200円については、現在、路線バスと同等の運賃設定として
	いる。レガネット、医師会病院について、オンデマンドバスは路線バスの代替交
	通として導入することからスタートしており、その路線の範囲を超えて運行する
事務局	ところになるので、それぞれ300円、400円と設定している。また、タクシ
八木	一協会との協議で、日の里地区7丁目あたりから東郷駅までタクシーで800円
	前後、医師会病院までだと1,000円を超えることになり、そこを200円で
	行かれてはタクシー事業が成り立たないとの意見があり、この運賃設定である。
	11/1/1/1/13/ファー ず未が以り立にはv・6 ツ忌丸がめり、6ツ是貝以比じめる。

的野会長	その他、質疑等はないか。(一同発言なし) それでは、議題1の「日の里地区におけるオンデマンドバスの実証運行について」は事務局の提案を承認することでよいか。(異議なし)
的野会長	次第8 その他 次回会議日程について 事務局から説明をお願いする。
事務局 八木	本日の報告事項で説明した「ふれあいバス・コミュニティバス時刻表等の改 定」について、来年の4~5月頃に開催したいと考えている。
的野会長	以上ですべての事項が終了したが、全体を通して何かないか。
森委員	前回の会議で「自由ヶ丘地区における乗合タクシーの実証運行」について承認 されていると思うが、その後の進捗状況を確認したい。
馬場委員	11月1日から試行運行を開始する予定としていたが、登録者が数人しかいないのが現状であり、まだ運行できていない。その原因が何か検討する必要があると考えているが、新型コロナウイルス感染症の影響で外出を控えたり、乗合せてタクシーに乗ることに抵抗があったりするのではないかと考えている。
宮地委員	運行事業者としては、運輸支局への申請も終え、要請があれば運行できる状態である。1人しか予約がない場合は運行できないので、もっと登録者が増えれば乗り合って運行できるのではないかと思っている。
的野会長	他になければ、これをもって本日の会議を終了する。

(以上)